

広範囲の患者移動機能を有する手術台 「SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台」を発売

株式会社メディカロイド(本社:神戸市、代表取締役社長:橋本 康彦 以下「メディカロイド」)はこのたび、ハイブリッド手術などで要求される広範囲な患者移動機能を実現した手術台「SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台」を発売します。

近年、患者様に対し、より優しく負担の少ない低侵襲の外科手術への要望が高まっています。この低侵襲手術のひとつであるX線透視画像下でのカテーテル手術が急速に普及し、さらにカテーテル手術と外科手術を併用し、開胸・開腹部をできる限り小さくし、同時に手術時間を短くする「ハイブリッド手術」が成果を上げ始めています。

ハイブリッド手術を行うには、X線等の透視画像撮影装置を備えた手術室(ハイブリッド手術室)が必要ですが、このハイブリッド手術室においては、透視画像撮影時には撮影に適した位置および姿勢に、そして手術時には執刀医にとって手術のしやすい位置に、患者様を移動する必要があります。

このたび、メディカロイドは当社初の製品として、ハイブリッド手術室において、手術台の位置・患者様の姿勢を簡便かつ速やかに最適位置に移動させることが可能な手術台「SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台」を発売します。

本製品では、手術室での位置と姿勢を自由に設定可能で、複数のポジション(麻酔、手術、透視画像撮影位置、等)を記憶でき、それらの位置への正確かつ迅速な移動が可能となっています。

位置・姿勢を移動させる駆動部には、メディカロイドのコアテクノロジーである最新のロボット技術を応用し、患者様をスムーズに移動させることが可能です。また、その駆動部は、手術台ベース部にコンパクトに収まり、手術に関わる方々が作業しやすいようになっています。さらに、患者様を乗せるテーブルトップは、X線の透過性にすぐれた炭素繊維強化プラスチック(CFRP)製で、本製品に患者様を乗せたまま透視画像撮影が可能です。

メディカロイドは、この手術台「SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台」により、ハイブリッド手術の効率的な運用に貢献してまいります。さらに、今後は、一般手術への適用や、将来当社から発売予定の手術支援用ロボットとの動作連携を図ってまいります。

私たちメディカロイドは、患者様、患者様のご家族の方々、医療に従事されるの方々、そのすべての方々が、安心して暮らせる、豊かな社会へ貢献してまいります。



SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台

【新製品の概要】

名称 : SOT-100 Vercia ヴェルシア手術台
届出番号 : 28B2X10025000001
主な機能 : 1) コントローラ (ベッドサイドコントローラ、ハンドコントローラ) により手術台の位置と姿勢を自由に設定可能
2) 複数のポジションのプリセット機能により位置と姿勢を自動再現

【当社の概要】

会社名 : 株式会社メディカロイド (Medicaroid Corporation)
所在地 : 神戸市中央区港島南町1丁目6-5 国際医療開発センター6階
設立 : 2013年8月29日
資本金 : 12億6,000万円 (2017年3月1日現在)
出資会社 : 川崎重工業株式会社 (出資比率:50%)、シスメックス株式会社 (出資比率:50%)
事業内容 : 医療用ロボットのマーケティング、開発、設計、製造、販売、アフターサービス

■ お問い合わせ先

株式会社メディカロイド
マーケティング部 担当 : 田村、矢野
TEL 078-303-8770 FAX 078-303-8778